

平成 31 年 2 月 8 日

国土交通省

スマートシティの実現に 207 団体からの提案を公表 各地域におけるスマートシティの取組に活用

～今春以降のモデル事業の実施に向け、公募・選定へ～

- 昨年 12 月 14 日から本年 1 月 25 日まで、企業、地方公共団体等を対象にスマートシティのシーズ・ニーズに関する提案募集を実施してきました。
- 提案募集の結果、146 団体から 398 件の技術提案、61 の地方公共団体から 271 件のニーズ提案があり、本日、その内容を国土交通省ホームページに公表しました。企業や地方公共団体等が、今回公表する提案内容を参照することにより、構想を具体化させるなど、各地域における取組みへの活用が期待されます。
- また、本日より、国土交通省内にスマートシティに関する相談窓口を設置します。企業、地方公共団体等からのスマートシティに関する各種相談を受け付けますので、お気軽にお問い合わせください。
- 今後、国土交通省では、今春以降モデル事業を実施するなど、関係省庁とも連携を図りつつ、スマートシティの取組を加速化してまいります。

提案募集の結果

●シーズ（技術）提案

提案団体数：146 団体

提案件数：398 件

●ニーズ提案

提案地方公共団体数：61 団体

提案件数：271 件

※概要は別紙をご参照ください。

各団体からの提案（提案内容・連絡先）は以下の URL に掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/toshi/city_plan/toshi_city_plan_tk_000044.html

スマートシティ相談窓口

国土交通省スマートシティプロジェクトチーム事務局

・メールアドレス：hqt-smartcity@ml.mlit.go.jp

※ご相談は上記アドレスで 24 時間受け付けますが、内容の確認は平日の 9:30～18:15 となりますのでご了承下さい。

【問い合わせ先】

国土交通省 スマートシティプロジェクトチーム事務局※

越智、榎本、関（内線 32671, 32663, 32672）

電話：03-5253-8111 直通：03-5253-8411 FAX：03-5253-1590

※ 電話、FAX は国土交通省都市局都市計画課につながります。

スマートシティの実現に向けた提案募集結果

○スマートシティの実現に向けた技術提案：146 団体、398 件 【企業等】

提案技術の分野

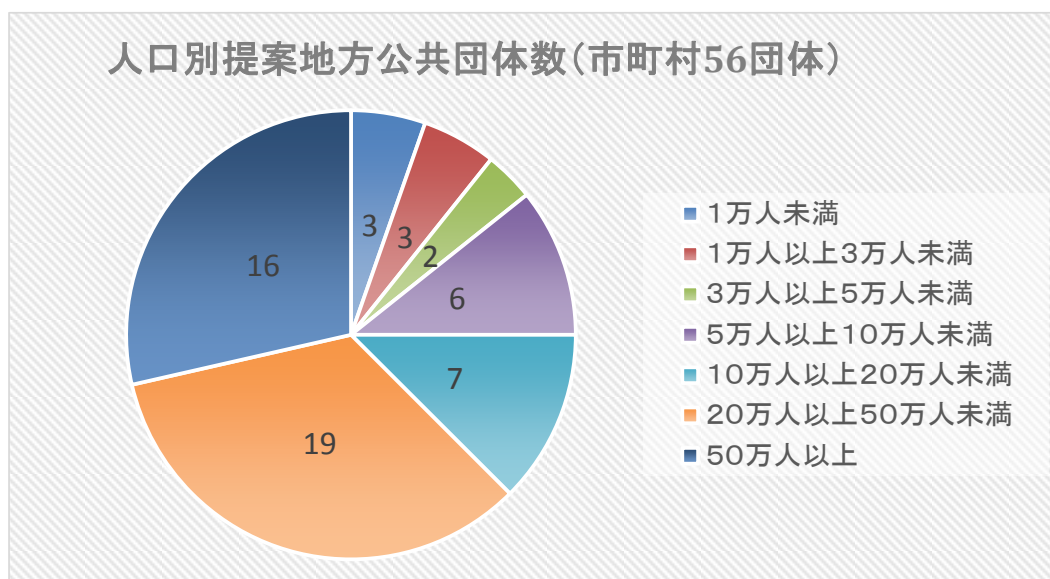
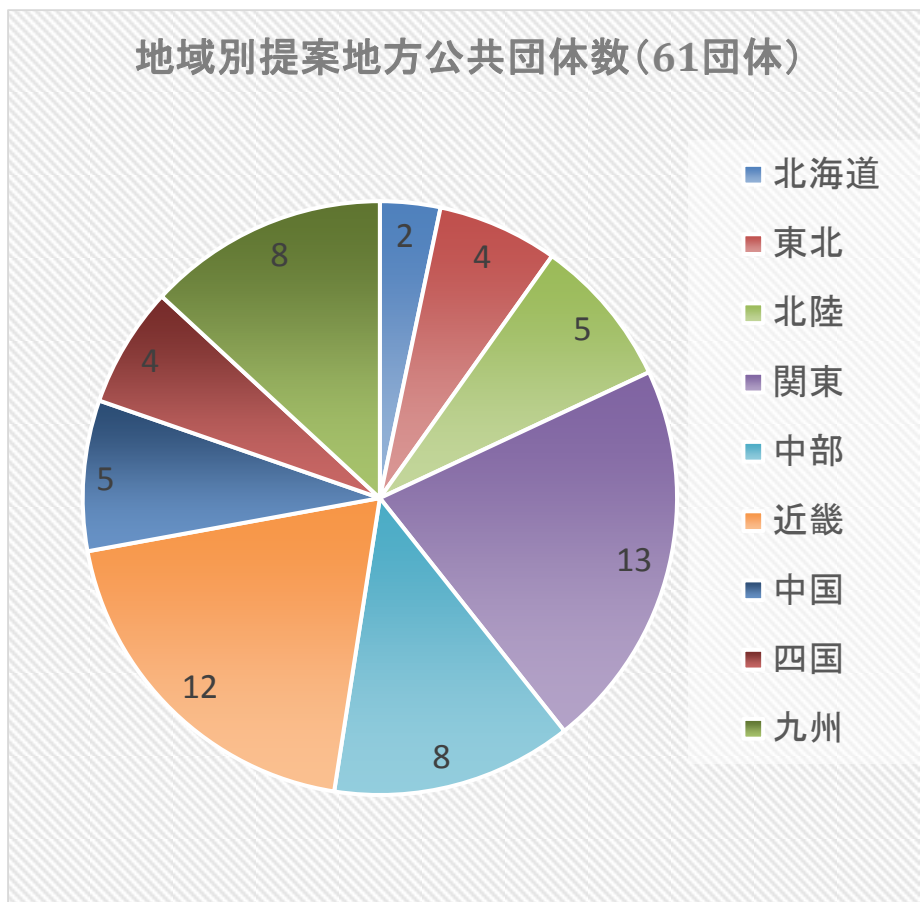
技術分野	件数	具体提案
(1) 通信ネットワークとセンシング技術	60 件	<ul style="list-style-type: none"> ・高精細かつリアルタイムな通信を実現する高速・大容量通信 5G ・地下や屋内でも高精度な位置情報取得を可能とするビーコンの設置 ・カメラやレーザーで人の動きを把握 等
(2) 分析・予測技術	63 件	<ul style="list-style-type: none"> ・気象データ、建物データから建物周りの熱環境や風環境を予測 ・リアルタイムの需要の変化に対応した車両配車システム ・ビッグデータを活用した施設配置や駐車場配置等のシミュレーション技術 等
(3) データ保有	48 件	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話基地局データ等により得られるリアルタイムな人流、混雑状況データ ・様々な災害・緊急速報の情報をリアルタイムでの災害情報取得 等
(4) データプラットフォーム	60 件	<ul style="list-style-type: none"> ・収集した各種データを多様な形式で公開するオープンデータプラットフォーム ・複数のプラットフォームのデータ連携を実現する、データフォーマット整形・統一技術 ・3次元位置情報共通基盤の利活用 等
(5) データの活用 (可視化技術等)	40 件	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ画像解析技術を活用した3次元図面化技術 ・VRを活用した都市空間のシミュレーション、および都市開発の合意形成 等
(6) (1)～(5)を活用した新たな応用技術	57 件	<ul style="list-style-type: none"> ・映像解析技術を活用した情報整理・提案技術 ・ドローン、AIを活用した都市インフラの保守管理や災害リスク調査 等
(7) その他	53 件	<ul style="list-style-type: none"> ・エリアマネジメント活動の企画・運営 ・都市・地域計画やスマートシティによる目標実現性の包括的な評価 等

※件数は重複含む

○スマートシティの実現に向けたニーズ提案：

61 団体（5 都府県、56 市町）、271 件【地方公共団体】

（1）提案地方公共団体の地域・人口規模



(2) 新技術による解決を目指す都市・地域の課題のテーマ：271 件

課題のテーマ	件数	具体提案
(ア) 交通・モビリティ	56 件	・ 自動運転による交通弱者の足の確保 ・ MaaS による公共交通の利便性向上及び交通サービス向上 ・ デマンド交通システムによる公共交通の利用促進 等
(イ) エネルギー	20 件	・ 再生可能エネルギーによるエネルギーの地産地消 ・ エネルギー管理システムによる非常時のエネルギー 等
(ウ) 防災	29 件	・ AR で実際の災害を疑似再現による防災意識の向上 ・ 水位センサーによる河川の継続的モニタリング 等
(エ) インフラ維持管理 (老朽化)	16 件	・ レーザー技術の導入により近接目視の法定点検を補助 ・ AI や VR を活用した熟練技術者の技術伝承 等
(オ) 観光・地域活性化	36 件	・ デジタルサイネージや VR による観光サービスの提供 ・ 観光客の流動分析による観光戦略への反映 等
(カ) 健康・医療	23 件	・ ウェアラブル端末による健康状態の遠隔管理 ・ ウォーキングアプリの活用による歩行促進 等
(キ) 生産性向上	15 件	・ 境界確認の VR 化による現地確認作業の負担軽減 ・ 建設現場における 3 次元点群データの活用 等
(ク) 環境	18 件	・ 気象データとシミュレーションを活用した緑陰の整備 ・ 光触媒水浄化技術による河川の水質改善 等
(ケ) セキュリティ	11 件	・ 見守りカメラとデータ解析による犯罪防止 ・ 監視システムによる野犬との遭遇回避 等
(コ) 物流	18 件	・ ドローン配送による物流システムの効率化 ・ 貨客混載の無人バスによるラストワンマイル輸送 等
(サ) コンパクトな まちづくり	15 件	・ スマート・プランニングによる憩い・賑わいの場の創出 ・ 小型モビリティによる高齢者の日常生活の利便性向上 等
(シ) その他	14 件	・ 多彩なカリキュラムによる ICT 教育による人材育成 ・ 3 次元点群データに関する共通プラットフォームの整備と フォーマットの標準化 等

※件数は重複含む